

株式
会社 **エー・アンド・ティ**
(証券コード：7745 東証1部)

AND
Discover Precision

2020年3月期第3四半期 決算説明資料

2020年2月6日



X線検査機
AD-4991シリーズ

2020年3月期第3四半期ハイライト



- 前年同期比増収、営業利益、経常利益は増益
- 前期に連結子会社化した（株）ホロンの半導体機器関連の売上は3Qを通して貢献する一方、法人税の増加等により四半期純利益は減益
- DSPシステム※は、自動車メーカーの設備投資の見直しの影響等により、連結では前年同期比マイナスで着地
- 家庭用血圧計は、ロシア、米国、カナダで引き続き売上が好調

※DSPシステム：計測・制御シミュレーションシステム

2020年3月期第3四半期業績の概況



(単位：百万円)

連 結 損 益	2019/3期 3Q累計(実績)	2020/3期 3Q累計(実績)	前年同期比	2020/3期 (修正後予想)	達成率/ 計画比
売 上 高	33,798	35,016	+3.6%	50,000	70.0%
売 上 原 価	19,441	19,557	+0.6%	28,690	68.2%
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	13,298	13,523	+1.7%	18,110	74.7%
営 業 利 益	1,058	1,935	+82.8%	3,200	60.5%
経 常 利 益	951	1,824	+91.8%	2,900	62.9%
税 引 き 前 益	974	1,809	+85.6%	2,885	62.7%
親会社株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	530	440	-16.9%	1,720	25.6%
1 株 当 た り 四 半 期 純 利 益 (円)	25.88	21.51	-16.9%	83.95	25.6%

事業内容と2020年3月期第3四半期累計売上規模



医療・健康機器事業

健康機器 108億円



家庭用血圧計



超音波温熱吸入器

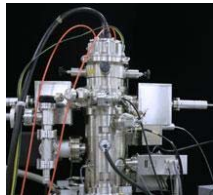
医療機器 24億円



生体情報モニター



全自動血圧計



電子銃・ビーム偏向回路

半導体関連 44億円

計測・計量機器事業

計測機器 19億円



引張・圧縮試験機



小型振動・騒音解析システム

計量機器 120億円



分析用電子天秤



ウェイトチェッカ

DSP機器 35億円

※DSP = 高速演算処理装置



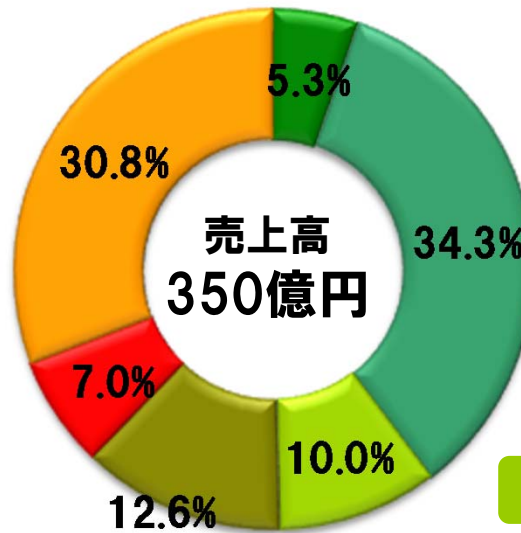
車載統合計測システム (VMS)



リアルロードシミュレータ



タイヤ転がり抵抗試験機



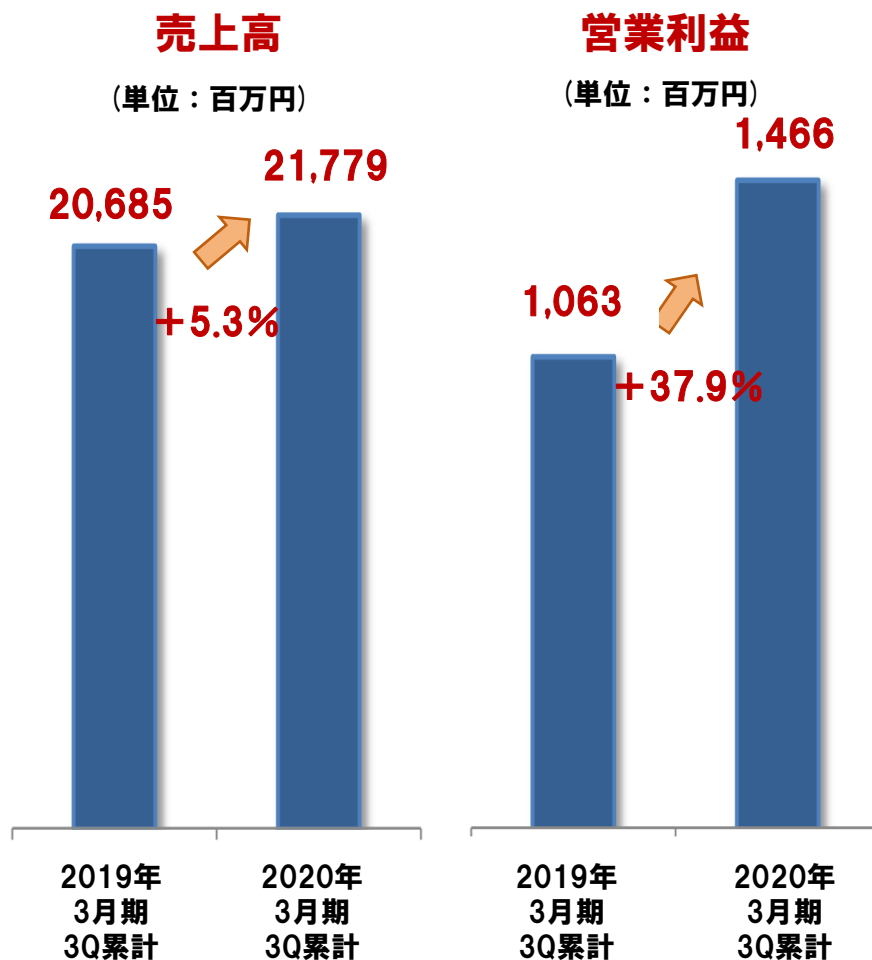
セグメント別業績の概要



(単位：百万円)

連 結 損 益	2019/3期 3Q累計(実績)	2020/3期 3Q累計(実績)	前年同期比	2020/3期 (修正後予想)	達成率/ 計画比
売 上 高	33,798	35,016	+3.6%	50,000	70.0%
計測・計量機器	20,685	21,779	+5.3%	31,200	69.8%
医療・健康機器	13,113	13,237	+0.9%	18,800	70.4%
売 上 原 価	19,441	19,557	+0.6%	28,690	68.2%
計測・計量機器	12,057	12,392	+2.8%	17,950	69.0%
医療・健康機器	6,956	7,244	+4.1%	10,740	67.5%
販 管 費	13,298	13,523	+1.7%	18,110	74.7%
計測・計量機器	7,564	7,919	+4.7%	10,440	75.9%
医療・健康機器	4,710	4,547	-3.4%	6,170	73.7%
営 業 利 益	1,058	1,935	+82.8%	3,200	60.5%
計測・計量機器	1,063	1,466	+37.9%	2,810	52.2%
医療・健康機器	1,446	1,445	-0.1%	1,890	76.5%
全 社 / 消 去	△1,450	△976	—	△1,500	—

計測・計量機器事業 実績－1



1. 半導体機器関連が売上の伸長を牽引

⇒売上高は前年同期比

5.3%増

2. 売上の増加に伴い営業利益も増加

⇒営業利益は前年同期比

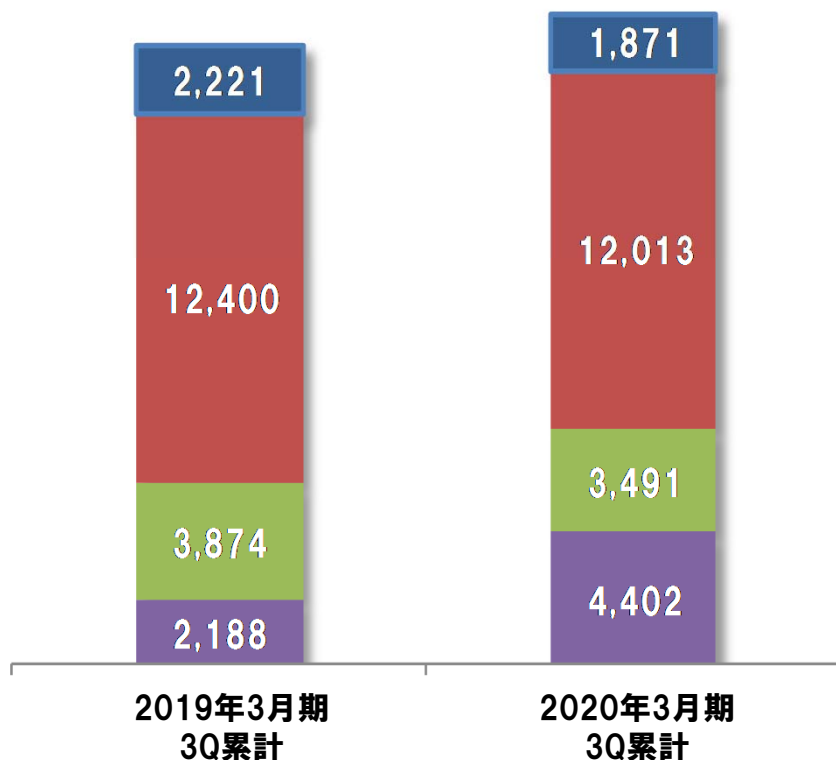
37.9%増

計測・計量機器事業 実績－2



製品別売上高 (単位：百万円)

- 計測機器
- 計量機器
- 計測・制御・シミュレーションシステム (DSP)
- 電子ビーム関連事業



計測機器

- 前年同期にあった韓国での試験機の特需が一段落したことから売上が減少

計量機器

- 国内は、ウェイトチェッカやX線検査機が売上伸長
- 海外は、前年同期の豪州での金属検出機・ウェイトチェッカの特需が一段落し、売上・利益とも減少

DSP

- パワートレインベンチ等好調な品目があった一方で一般的に苦戦し、売上は減少

電子ビーム関連事業

- 半導体関連の売上が大幅増

X線検査機



AD-4991-2515



AD-4991-3530

NEW:2019年10月リリース

高感度異物検査で
製品の安全と安心をサポート

製品特長

- スリムデザイン設計による小型・省スペースを実現
- 便利で豊富な検査機能
- X線漏洩防止設計で安心・安全運転

今後の展開

- HACCP義務化で食品検査機の導入を検討する企業に本格営業

マイクロ天秤



BM-5

NEW: 2020年1月リリース

高分解能の追及, 静電気の問題を解決

製品特長

- A & D製のマイクロ(ミクロ)電子天びんのトップモデル。無風イオナイザー標準装備【特許取得済】

今後の展開

- 製薬分野での本格採用に注力

引張試験機



RTH-1225



RTH-1310

NEW: 2020年3月リリース予定

卓越した機能を搭載・低騒音

製品特長

- センサと機械をつなぐ計測・制御技術をベースに、多くの企業・研究所が愛用

今後の展開

- 材料や製品等の引張試験に各種の付属試験装置を付加し、価値を向上

医療・健康機器事業 実績－1



売上高

(単位：百万円)

13,113 13,237

+0.9%

営業利益

(単位：百万円)

1,446 1,445

Δ0.1%

2019年
3月期
3Q累計

2020年
3月期
3Q累計

2019年
3月期
3Q累計

2020年
3月期
3Q累計

1. 海外（米州・カナダ・ロシア）の健康機器の売上が引き続き増加した一方、国内は売上減少

⇒売上高は前年同期比

0.9%増

2. 売上は増加したものの販管費の増加により、営業利益は微減

⇒営業利益は前年同期比

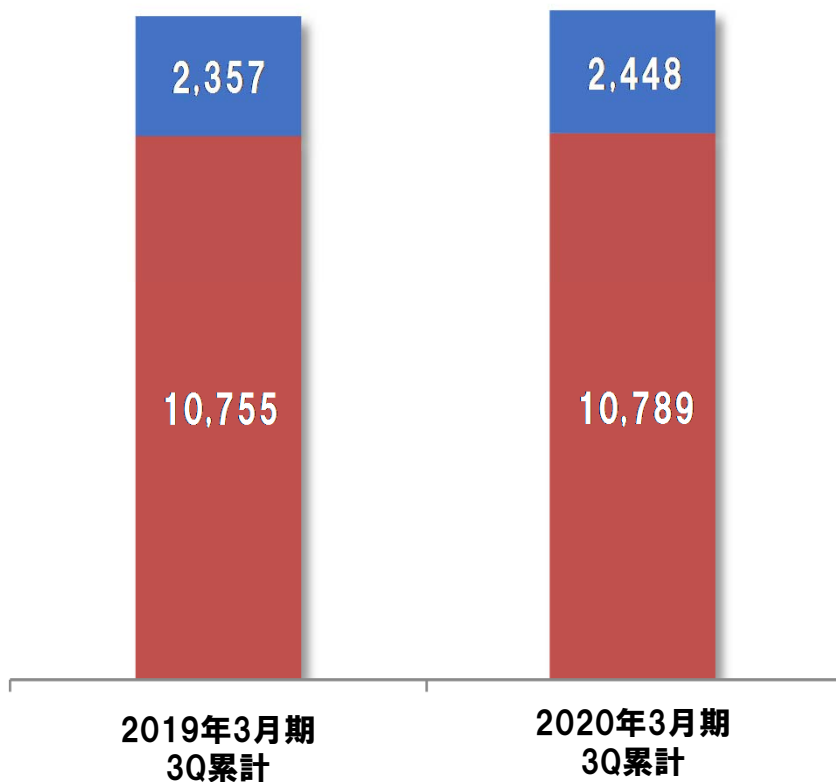
0.1%減

医療・健康機器事業 実績－2



製品別売上高 (単位：百万円)

■ 健康機器 ■ 医療機器



医療機器

- 国内は看護用血圧計が好調で利益増に貢献
- 米州でも看護用血圧計を中心に売上が好調

健康機器

- 国内は活動量計を中心に売上減少
- 海外でロシアおよび米国、カナダを中心に売上は好調に推移するも、ロシアでの積極的な広告活動による販管費増加のため営業利益は微減

上腕式ホースレス血圧計



UA-1200BLE



スマートフォン側アプリ画面

NEW:2020年3月リリース予定

アプリで新習慣

スマートフォンから操作できる モバイル医療アプリ

製品特長

- 上腕に巻くだけで血圧測定が可能
- 血圧測定と同時にスマートフォンに記録され、クラウド上にデータを記憶
- 初の医療機器の認定取得

今後の展開

- 健康機器におけるIoT商品としての付加価値を高め、医療現場の効率化や企業の健康経営の推進をサポート

全自動血圧計



TM-2657

自然な姿勢で測定可能

製品特長

- 軽量・コンパクトを追求した、設置場所を選ばない省スペース型

今後の展開

- 医療機関のみならず、薬局、スポーツ施設、公共機関、企業健康管理などへ拡販

バリアフリースケール



AD-6106R

NEW: 2019年4月リリース

安全性重視の丸みのあるやさしいデザイン

製品特長

- 従来の強度や測定精度はそのままに大幅軽量化、大型キャスターを採用した3Way走行で移動性はさらに進化

今後の展開

- グローバルチャレンジ事業として海外市場へ積極展開

四半期別売上高および営業利益の推移



売上高・営業利益とも着実に前年同期を上回り推移

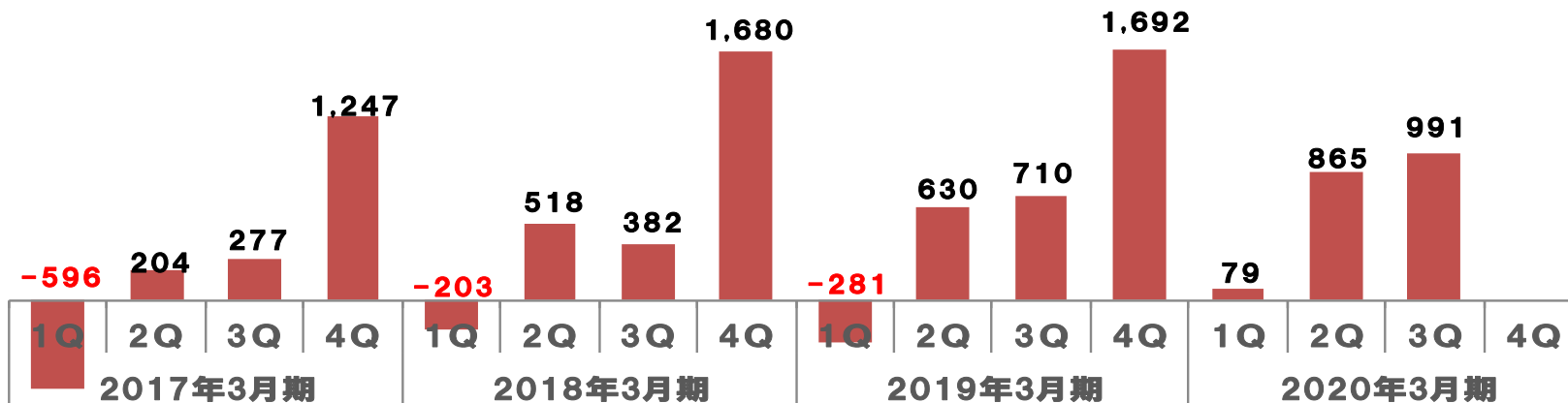
売上高

単位：百万円



営業利益

単位：百万円

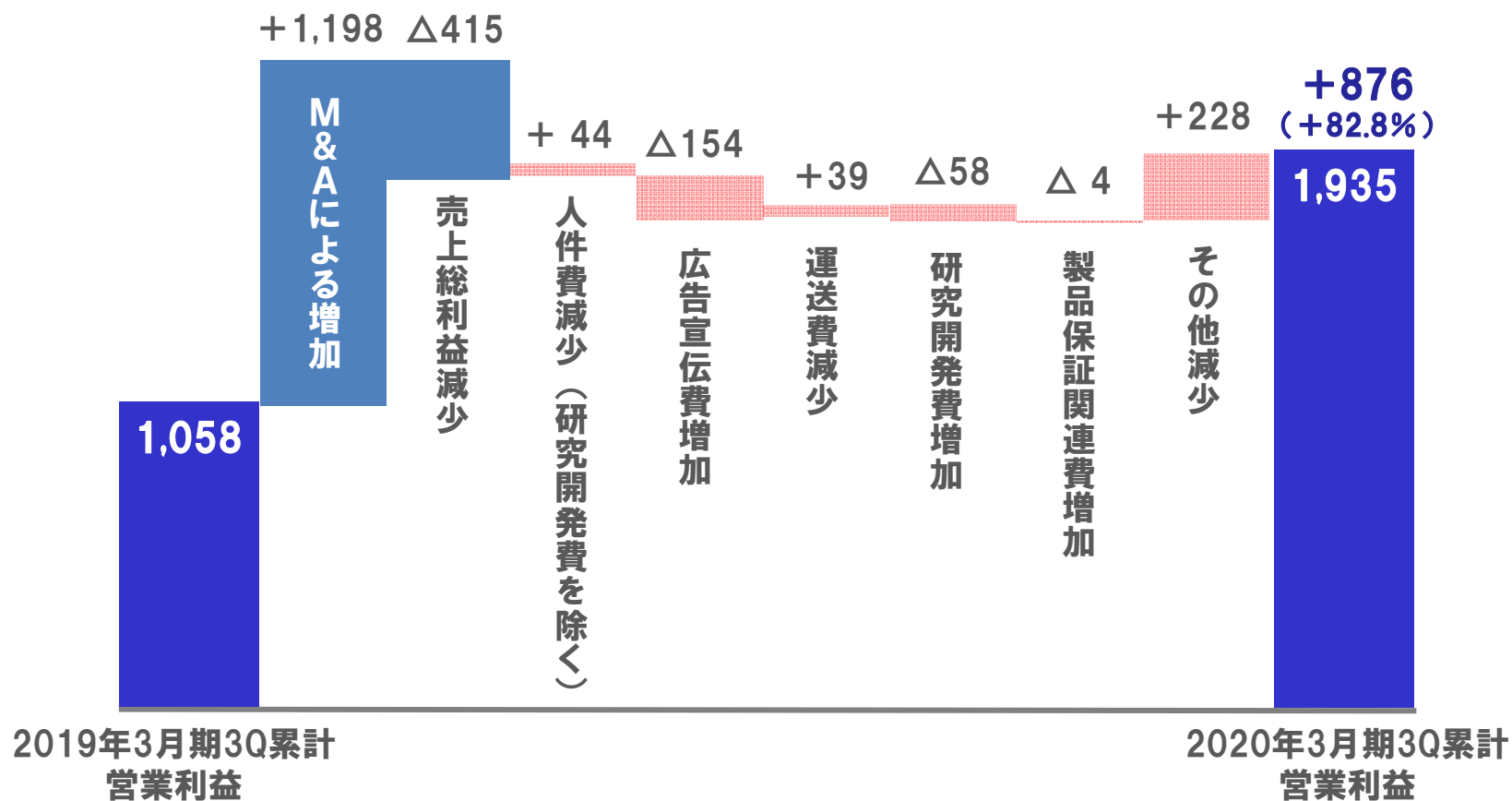


営業利益増減要因（前年同期比）



M & A の効果により営業利益が前年同期比で大幅に増加

(単位：百万円)



2020年3月期通期業績見通し



第2四半期連結累計期間の実績と今後の為替相場や需要予測等、最新の見通しをふまえ、2019年11月7日に下記の通り通期業績予想を修正しております

(単位：百万円)

連結損益	2019/3期 (実績)	2020/3期		2020/3期 (修正後予想)	前期比
		上期実績	下期予想		
売上高	48,344	22,826	27,173	50,000	+3.4%
売上原価	27,513	12,788	15,901	28,690	+4.3%
販売費及び 一般管理費	18,079	9,093	9,016	18,110	+0.2%
営業利益	2,751	944	2,255	3,200	+16.3%
経常利益	2,683	771	2,128	2,900	+8.1%
税引き前 利益	2,711	756	2,128	2,885	+6.4%
親会社株主に帰属す る当期純利益	1,900	182	1,537	1,720	-9.5%
1株当たり 利益(円)	92.74	8.93	75.02	83.95	-9.5%

1. 2020年3月期通期予想は、11月7日付の「2020年3月期 第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表した予想
2. 想定為替レート：1ドル=108円、1ルーブル=1.7円

セグメント別通期業績見通し



連 結 損 益	2019/3期 (実績)	2020/3期		2020/3期 (修正後予想)	前期比
		上期実績	下期予想		
売 上 高	48,344	22,826	27,173	50,000	+3.4%
計測・計量機器	29,896	14,107	17,092	31,200	+4.4%
医療・健康機器	18,448	8,718	10,081	18,800	+1.9%
売 上 原 価	27,513	12,788	15,901	28,690	+4.3%
計測・計量機器	17,222	8,034	9,915	17,950	+4.2%
医療・健康機器	10,034	4,765	5,974	10,740	+7.0%
販 管 費	18,079	9,093	9,016	18,110	+0.2%
計測・計量機器	10,181	5,274	5,165	10,440	+2.5%
医療・健康機器	6,447	3,106	3,063	6,170	-4.3%
営 業 利 益	2,751	944	2,255	3,200	+16.3%
計測・計量機器	2,491	799	2,010	2,810	+12.8%
医療・健康機器	1,965	847	1,042	1,890	-3.9%
全 社 / 消 去	△1,706	△702	△797	△1,500	—

ホロンの連結子会社化による通期業績への影響



(単位：百万円)

	2019/3期		2020/3期		ホロン 含まない 前期比	ホロン 含む 前期比
	ホロン 含まない	ホロン含む	ホロン 含まない	ホロン含む		
売上高	46,416	48,344	46,253	50,000	-0.4%	+3.4%
営業利益	2,309	2,751	2,079	3,200	-9.9%	+16.3%
経常利益	2,235	2,683	1,793	2,900	-19.8%	+8.1%
当期純利益	1,745	1,900	1,335	1,720	-23.5%	-9.5%

下期重点施策



- **ガバナンス強化による海外子会社の収益改善**
- **開発効率を意識した研究開発費の抑制**
- **グローバル調達によるコストダウンの推進**
- **自動車業界およびタイヤ業界向けDSPシステムの受注活動強化**
- **新製品の上市（新型上腕式ホースレス血圧計等）**

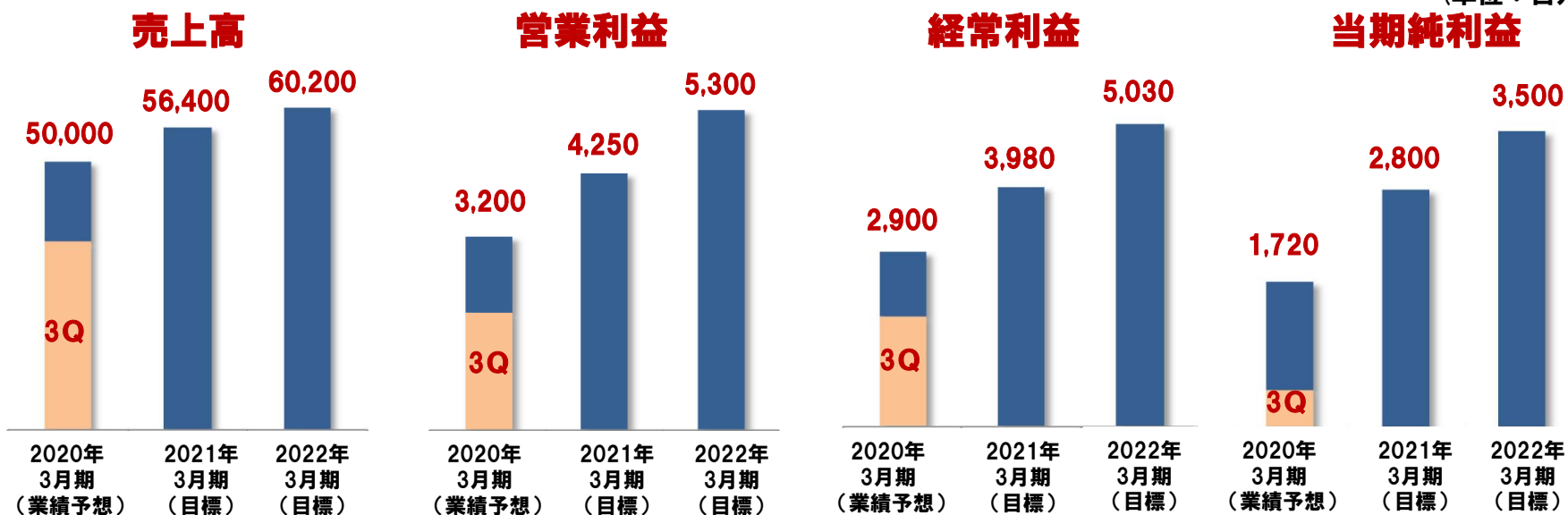


上腕式ホースレス血圧計

中期経営計画 数値目標



(単位：百万円)



(百万円)	2019年3月期実績	2020年3月期業績予想	2021年3月期目標	2022年3月期目標
売上高	48,344	50,000	56,400	60,200
営業利益	2,751	3,200	4,250	5,300
経常利益	2,683	2,900	3,980	5,030
親会社株主に帰属する当期純利益	1,900	1,720	2,800	3,500
売上高営業利益率 (%)	5.7%	6.4%	7.5%	8.8%

※ 当社では経営環境の変化等に対応するため、毎年度中期経営計画を改訂するローリング方式を採用しております。

AND
Discover Precision

ご注意

本資料に含まれる予想に関する記載は、現時点における情報に基づき判断したものであり、今後、日本及び世界の経済動向、新たな技術開発の進展により変動することがあります。従って、当社としては、その正確性を保証するものではありません。